

平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	2	議会運営費
総合計画	めざすまちの姿の推進	総合計画の推進に向けて	
	基本計画【施策】	総合計画の推進に向けて	
関連予算科目	一般 会計	01 款	議会費
	予算事業名	基本事業(事業1)	議会運営費
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営
事業期間	開始年度	-	終了予定年度
事業の目的	議会に関するすべての事務処理を行い、議会のもつ機能が十分に発揮できるよう、円滑な運営や議員の調査・研究の支援を行う。		
事業の概要	①庶務に関する事項 議会費の予算、決算。 儀式、接待、交際。慶弔。 議場管理。議長会。議員互助。議員共済。 ②議事に関する事項 議事日程。本会議議事。議会選挙。会議録調製、保管。議会傍聴。常任委員会。特別委員会。委員会の記録調製、保管。議決、決定の通知及び報告。 ③調査に関する事項 条例等制定、改廃。請願、陳情及び決議、意見書等。議員の調査研究。議会広報の発行。図書室の整備、管理。		

2. 事業の実績(Do)

事業実績	市議会の本会議及び委員会等の運営並びに会議録等の作成や、議会だよりの発行を行った。 主な事業 ①本議会・委員会等の運営 2,033千円 ア 定例会・臨時会の開催状況 ・定例会 4回 会期日数 106日、本会議日数 21日、 可決議案数 138件、傍聴者数258人 イ 常任委員会・議会運営委員会の開催状況 ・常任委員会（総務経済委員会5日、福祉教育委員会4日、建設環境委員会3日） ・議会運営委員会 14日 ウ 特別委員会・議員全員協議会の開催 ・決算、予算、議会活性化特別委員会のほか、議員全員協議会等の開催支援を行った。 ②議員活動の支援 2,310千円 ・議員の調査研究活動の活発化や資質向上を図るため、政務活動費の交付及び研修会を実施した。 ③会議録の作成 1,230千円 ・会議録の印刷製本…定例会ごと4回（各100部）発行 ・反訳委託…定例会、予算特別委員会、決算特別委員会、常任委員会、議会基本条例推進特別委員会 ④議会だよりの発行 1,313千円 ・定例会等の内容を掲載した議会だよりを発行し、全世帯に配布した。 各20,100部（定例会4回）発行
課題	議会及び議員支援のためには専門的知識と豊富な経験が必要である。 問題に対処できる知識の習得とどのような事態にも臨機応変の措置ができること

		平成27年度	平成28年度	平成29年度		
コスト	事業費(A)	当初予算額	61,554 千円	43,198 千円		
		決算(見込)額	58,508 千円	39,973 千円		
	財源内訳	※国・県補助金など	0 千円	0 千円		
		一般財源	58,508 千円	39,973 千円		
	人件費(B)	37,045 千円	36,695 千円			
人工(職員数の内訳)	5.00 人	5.00 人				
トータルコスト(A)+(B)		95,553 千円	76,668 千円	78,627 千円		
活動指標	内容	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	市議会ウェブサイト(ホームページ)アクセス件数	件	目標	9,600	9,700	9,900
		実績	9,632	9,892		
達成度			100.3%	102.0%		

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 現行内容で実施。 平成27年度から議員の資質向上を図るため、議員の調査研究及び活動に資するための必要経費の一部を政務活動費として交付し、議員活動を支援した。 また、平成28年6月に地域医療等対策特別委員会、広報広聴特別委員会が設置されたため、調査・研究等を支援した。	
------	--	--

4. 今後の事業の方向性(Action)

今後の方向性	事業の方向性 継続
今後の方向性(取組内容(課題に対する改善等))	政務活動費について、透明性を確保しながらさらに議員にとって有効に活用できる用途について調査研究し、議員に提示する。

平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	4 庁舎維持管理費					
総合計画	めざまちの姿の推進	総合計画の推進に向けて				担当部	総務部
	基本計画【施策】	総合計画の推進に向けて				担当課	契約管財課
関連予算科目	一般 会計	02 款	総務費	01 項	総務管理費	01 目	一般管理費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	庁舎管理運営費		細事業名 (事業2)	庁舎維持管理費	
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	その他	職員及び来庁者
事業期間	開始年度	—		終了予定年度	—		
事業の目的	市庁舎を良好な状態に保つために、修繕等による維持管理を実施する。						
事業の概要	庁舎の施設及び設備管理、修繕及び改修。						

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	庁舎屋上棟屋3階ルパ-取替他改修 工事 5,130千円 図書館横砂利駐車場通路舗装工事 1,662千円						
課題	耐用年数を超え経年劣化及び老朽化した施設・設備の改修						
コスト			平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	事業費 (A)	当初予算額	75,500 千円	83,022 千円	66,029 千円		
		決算 (見込) 額	67,643 千円	63,488 千円	千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	769 千円	1,452 千円	627 千円		
		一般財源	66,874 千円	62,036 千円	65,402 千円		
	人件費 (B)		12,031 千円	11,836 千円	11,836 千円		
	人工 (職員数の内訳)		1.57 人	1.57 人	1.57 人		
トータルコスト (A) + (B)		79,674 千円	75,324 千円	77,865 千円			
活動指標	内容		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	庁舎施設内における事故件数		件	目標	0	0	0
				実績	0	0	千円
			達成度	100.0%	100.0%	千円	

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 職場環境の確保、市民サービスの向上から緊急性があり、優先度は高い。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の事業の方向性	継続
今後の取組内容 (課題に対する改等)	耐用年数を超えた設備の改修予算確保及び改修方法の検討

平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	27 財産管理費									
総合計画	めざまちの姿の推進	総合計画の推進に向けて				担当部	総務部				
	基本計画【施策】	総合計画の推進に向けて				担当課	契約管財課				
関連予算科目	一般	会計	02	款	総務費	01	項	総務管理費	07	目	財産管理費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	財産管理経費			細事業名 (事業2)	財産管理費				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営			対象	その他	地権者及び購入者			
事業期間	開始年度	—		終了予定年度	—						
事業の目的	普通財産の維持管理及び公共施設用地の借地料の支払い等を行う。										
事業の概要	普通財産の維持管理、公共施設用地の借地料の支払い、市有財産の取得、処分及び登記事務。										

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	登記事務件数 44件 普通財産処分 9件										
課題	活用予定のない普通財産の売却及び有効活用並びに公共施設用地の借地料の減										
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度				
	事業費 (A)	当初予算額	144,044	千円	93,486	千円	87,560	千円			
		決算 (見込) 額	139,214	千円	130,913	千円					
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0	千円	0	千円	0 千円				
		一般財源	139,214	千円	130,913	千円	87,560 千円				
	人件費 (B)		10,603	千円	10,443	千円	10,443 千円				
	人工 (職員数の内訳)		1.41	人	1.41	人	1.41 人				
トータルコスト (A) + (B)		149,817	千円	141,356	千円	98,003 千円					
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	土地貸付・売り払い等収益		千円	目標	18,290	19,900	18,207				
				実績	36,643	38,724					
			達成度	200.3%	194.6%						

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 活用予定のない市有土地を売却した。 公売 4区画 622㎡ 随意 5件 1,496㎡	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向	継続
	取内容 (課題に対する等)	積極的な公売による売り払い収入の確保

平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	48 協働のまちづくり推進事業									
総合計画	めざすまちの姿の推進	総合計画の推進に向けて				担当部	企画部				
	基本計画【施策】	総合計画の推進に向けて				担当課	市民協働課				
関連予算科目	一般	会計	02	款	総務費	01	項	総務管理費	17	目	協働共生まちづくり
	予算事業名	基本事業 (事業1)	市民協働まちづくり推進費			細事業名 (事業2)	協働のまちづくり推進事業				
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託		対象	全市民					
事業期間	開始年度	—		終了予定年度	—						
事業の目的	限られた財源の中で多様化する市民ニーズに応えるため、地域や市民活動団体の活動を活発にし、協働によるまちづくりを推し進める。										
事業の概要	①市民活動センター（中間支援組織）への委託により、まちづくりの環境整備や人材育成を進める。 ②研修等、市内部で協働への理解を進め、行政と市民等との協働を促進する。										

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	①市民活動センターへの管理運営委託 ②若手職員を対象にした協働推進研修を実施した。
課題	行政・地域・企業・市民活動団体等を仲介して結びつける機能の不足。

		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
コスト	事業費 (A)	当初予算額	5,453	千円	5,669	千円	5,811	千円
		決算（見込）額	5,425	千円	5,521	千円		千円
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など		千円	0	千円	0	千円
		一般財源	5,425	千円	5,521	千円	5,811	千円
	人件費 (B)	4,211	千円	7,146	千円	6,907	千円	
	人工（職員数の内訳）	0.57	人	0.97	人	0.94	人	
トータルコスト (A) + (B)		9,636	千円	12,667	千円	12,718	千円	
活動指標	内容		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	市民活動センター登録団体数	団体	目標	40	50	50		
			実績	38	33			
			達成度	95.0%	66.0%			

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 多様化するニーズに対して、限られた人員や予算でまちづくりを進めるには、市民の自主的、自立的な市民活動の活発化が不可欠であるため。	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	中間支援組織の機能強化、育成。 協働事例の積み上げと広報。 企業と市民活動団体を結び仲介機能の強化。 市民活動センター機能の充実

平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	50 まちづくり施設管理									
総合計画	めざすまちの姿の推進	総合計画の推進に向けて				担当部	企画部				
	基本計画【施策】	総合計画の推進に向けて				担当課	市民協働課				
関連予算科目	一般	会計	02	款	総務費	01	項	総務管理費	17	目	協働共生まちづくり
	予算事業名	基本事業 (事業1)	まちづくり施設管理費			細事業名 (事業2)	まちづくり施設管理				
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託		対象	全市民					
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-						
事業の目的	市民活動の拠点として機能させるため、市民活動センター（エミーナ）の維持管理及び施設改善を行う。										
事業の概要	市民活動拠点としての維持管理及び施設改善。										

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	①維持管理 ②事務室空調機取替修繕										
課題	市民活動拠点として、広く誰もが利用可能な施設への改修が必要。										
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度				
	事業費 (A)	当初予算額	2,018	千円	1,918	千円	1,859	千円			
		決算（見込）額	2,925	千円	2,445	千円	千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など		千円	0	千円	0 千円				
		一般財源	2,925	千円	2,445	千円	1,859 千円				
	人件費 (B)		6,071	千円	2,993	千円	1,899 千円				
	人工（職員数の内訳）		0.80	人	0.40	人	0.26 人				
トータルコスト (A) + (B)		8,996	千円	5,438	千円	3,758 千円					
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	施設維持コスト		千円	目標	2,000	2,000	2,000				
				実績	2,925	2,445					
			達成度	146.3%	122.3%						

3. 評価 (Check)

総合判定	B 「課題があり、事業内容や手法等に一部見直しが必要な事業」 《判定理由》 市民活動の拠点として求められる会議室等はあるものの、事務用途としての制限により有効に活用できておらず、備品もそろっていないため。	
------	--	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	改善（その他）
今後の方向性	今後の取組内容（課題に対する改善等）	市民活動の拠点として備えるべき機能、設備の整備。

平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	55 新居地域センター管理運営費				
総合計画	めざまちの姿の推進	総合計画の推進に向けて			担当部	新居支所
	基本計画【施策】	総合計画の推進に向けて			担当課	新居支所
関連予算科目	一般 会計	02 款	総務費	01 項	総務管理費	19 目 支所費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	新居支所・新居地域センター管理運営費		細事業名 (事業2)	新居地域センター管理運営費
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民
事業期間	開始年度	昭和45年度	終了予定年度	—		
事業の目的	利用しやすく、安全で快適な活動拠点施設として、市民の社会教育、自治振興、文化振興などのための場とする。					
事業の概要	貸館としての受付、調整、管理業務及び施設、設備の維持管理を行う。					

2. 事業の実績(Do)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 貸館業務 開館日数：306日 利用件数：3,056件、延利用者数：69,785人 ハローワーク受け入れのため2F南中会議室の改装を行った。 防火管理や施設・設備管理、各所修繕等を実施した。 							
課題	老朽化のため、近いうちに内外装、電気設備、電話設備、給排水設備、昇降機等の大規模な改修が必須となる。							
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	事業費(A)	当初予算額	23,232	千円	20,295	千円	29,098 千円	
		決算(見込)額	20,085	千円	27,705	千円	千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	2,684	千円	2,769	千円	4,935 千円	
		一般財源	17,401	千円	24,936	千円	24,163 千円	
	人件費 (B)		7,062	千円	10,714	千円	11,157 千円	
	人工(職員数の内訳)		0.96	人	1.48	人	1.54 人	
トータルコスト(A)+(B)		27,147	千円	38,419	千円	40,255 千円		
活動指標	内容		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	年間延べ利用者数	人	目標	58,000	67,400	73,400		
			実績	66,654	69,785	千円		
達成度			114.9%	103.5%				

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 老朽化に伴い要修繕箇所が増えてきているが、市民会館の解体決定により、利用者は増加している。ホール利用については、舞台管理技術者の派遣基準を遵守し、経費抑制に努めた。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	市施設の全体の中の一つとして、将来的な在り方や更新の時期、更新の方法を検討していく。